



十二月十七日 夜

拜啓 十生今夜ハ 少風邪

之氣味ニテ 兼工 不能 所得

已 秘書 代 草 以テ 中 上 長

一 覽 後 丙 丁 子 希フ

秘書

急 速 秘 啓

時 勢 甚 夕 切 迫 ニ 赴 キ タル 以テ

言 辭 隨 而 急 迫 語 極 忠 告 却

取

新聞 紙 業ハ 何 如 与 亦 在 語 見 込

ニ 少 生 卜 裁 決 一 同 類 ハ 全ク 現 内 閣

死 活 ノ 同 類 卜 未 成 中 耳

政府 人ハ 自 カラ 語 都 在 老 流ノ

集 二 凡 處 卜 未 成 リ 一 隨 而 諸 公

八 時 執 力 ノ 眼 中 聞 々 少 フ シ テ 時



集つる處ト成リ一ハ隨テ諸公
ハ時執力ノ眼ヲ開クテ少クシテ時
利ノ好運ヲ周クテ多シ是レ是
夕政事ノ爲メニ憂フ中也

目下政海ノ實況ヲ直言スレハ第
一ニ宮内省事件ノ結束政府が
最後非常ニ不決断ナリシヨリ大ニ
人心ヲ失ヒ巨大ノ不利ヲ醸シタルヲ
第二ニ廟廊幕内多ク異分子
ヲ貯ヘテ時々事々ニ不利ヲ振キ
クアヘテ第三ニ行政整理ニ多
教ノ異種類ヲハシテ一モ急速ニ
事業ノ帯ラサレテ

左右等ノ事柄ハ政府ハ非常ニ
人心ヲ失ヒ唯一政府ニ味方スル進
歩黨スラモ目下全ク事表事裏
之間ニ在リ

歩進スラモ目下全ク事表事裏
之間に在リ

而シテ今ハ唯新聞紙業ノ行爲
如何ニヨラテ進歩黨ハ進退ヲ決ス

ト云フニ内決致シヤクハ淺用敷ク
至リ也

政府ハ何故ニ行政手續ヲ停

止。兩事ヲ全廢スル能ハザルカ

政府ハ党内有事件ノ不利ヲ免

生シタリテ以テ或ハ初志ヲ変セラレ

クルナラバ

政府ハ全ク現内閣ノ運命ヲ顧ミ

ザルモノ也

實ニ現内閣ニ進退シテ味方トナレ

タリシモノハ進歩黨ナレシ

曰ク世所屬曰ク國民協會中ニ

執キ長州ハ非也紀伊ハ非也大

曰ク世所屬曰ク國氏協會中
執キ長州ハ昨也紀劬ハ昨也大
分ハ昨也其他ハ昨ハ多シ

自由黨ノ東北連中ニ多少ノ紛
紜ナキニアラサレ一申モワマリ或ハ幸
アジテ纏マルナレ一自由黨ノ破裂
ハ當テコス「カラス

今ヤ政府ハ進歩黨ノ一直賛成
ヲ得シハ渴々劇功ナル間際ニ少許
ノ多数ヲ得ルノ望ニモアハ一申カ若
進歩黨ニスラモ幸歸幸背セラ
レタラシハ

一解散ノ後進歩黨ノ結果トシテ
政府ハ自滅セサル一カラサレニ至ルハ大
暗ルヨリモ明カナリ

タトヒ解散ヲ為ストモ渴々ニモ然
第十議會ヲ遂テ次期議會ニ
マテ現政府ヲ持續シ而シテ第十

第十議會ヲ遂テ次期議會ニ
マテ現政府ヲ持續シ而シテ第十
一議會ニ於テ不得已解散等ノ
一アリトモ最早少シク時期ヲ得
基礎ヲ固メタルノ感アル也

當來第十議會ニ於テ若不得已
解散ト成ルニ於テハ必然反對者
ノ最多數ヲ得テ政府ノ自殺セサ
ルニカラスルハハヨリヤ生ガ確言
スル處也

諸公ハ現在ノ位地ヲ棄レルハ元分
辭職ヲ棄ルカ如クナルト雖モ唯
諸公ハ立テ時艱ヲ救ハントシ天下其
風ヲ翻企セリ 諸公其抱負ヲ何如
セシヤ

姑一新開紙案ニシテ政府ハ何故ニ
命カリ切ラタニ政府ノ運命ヲ賭シ

姑一新周改案をこして政府、何故に
分かり切つたか 政府、運命ヲ賭し
テ踏退遠進セザん一カウザんカ

此時機比一事ハ實ニ非常ノ大切
ニ信シ

是非若政府ハ直前勇往一大決
断ヲ以テ行政手裏ニ停。禁。与
件ヲ全廢スルヨリ外ハナキノ勢ニ
至リたり

諸公ノ英邁豪家客こして何故に
此一カ事ノ決断ニ堪へ得ザんカ

成程新参大臣ノ内ノ一二が友
對者ノ敢喉ニ乘リ進退ニ賭ケテ

毛全廢ヲ以トスんモノアル一レト垂テ
コレト決り大勢上ニ於テ意トスルニ

是ら又一刀兩断スレ

今ヤ政府が反對者ノ榊策中ニ
論リ、唯一ノ味方者ヲサシ離反

今ヤ政府が反對者ノ新策中ニ
臨リク唯一ノ味方者ヲサシ離反
セシメトナシク、アルヲ得タリ賢コレ
トシテ反對者流ハコ、ヲ先度ト
教唆煽動離間等攻具ヲ揃ヘテ
吹鼓攻迫至ラサルナシ

實ニ危シ退テ外ヲ視シ、現内閣
ハ誠ニ危急也若ヤ生ノ言ヲ退言
トシテ退クルニ於テハ見ルハ議會ハ
大多數ヲ以テ政府ニ反對シ政府ハ
時機ノ取ナシヲ知リテ、モ不得已運
命ヲ賭シテ議會ヲ解散シ教
員ノ後ハ愈々反對者ヲ増加シテ
コトク不名譽ノ最後トナル也

議會操縦ノ策ニ於テハ最大富平
之策陸其他許多ノ利器ヲ用
去リテ、若今ニシテ政府唯一ノ策

之筆隨其他許多ノ刺器を以て
去りたり。若今にして政府唯一ノ策
ヲ失し人心背キ歸信離ル、之於テハ
政府ハ何れも爲さずナキ也

唯此一新用紙換ハ實ニ政府運
命ノ係ル處トナレリ決然断然政
府ハ全廢ノ進路ヲ定メサレ一カヲサレ
ナリ二三異分子ノ進退反對者
流ノ攻撃等ノ如キハ決然意トスルニ是
ラサレ也

刺テ前内閣ノ下ニ喰ヒテ勤カテ現
内閣ニ捧ゲツ、アル事信事疑ノ策
士輩ハ毎ニ反對者流ノ言ヲ聞ク
多クサレテ其ニ心裏ハ正當ナルニ目
前ノ策ヲ誤ルナク多シ 現内閣ニ
得意ナル人ハ毎ニ時勢ノ水ヲ聞ク
テ少ナレテ時利ノ好運ヲ聞ク多シ
故ニ政策ヲ誤ルナク多シ

多クヤ以テ其心裏ハ正當ナルモ月
前ノ案ヲ誤リテ多シ 現内閣ニ
得意ナル人ハ毎ニ時勢ノ水ヲ聞ク
テ少フシテ時利ノ好運ヲ聞ク多シ
故ニ政策ヲ誤ルルヲ多クシ
此ニツノ者未合シテ誠ニ政府ヲ
危クス深ク憂ク馬注意ヲ切望
スハ至極ニ切要ナリ也
時勢ノ切迫ヲ得己ニ生ハ今夜切迫
ニ此言ヲ呈セサルヲ得カハ也 諸公宜
シク時勢ニ鑑ミテ一刀兩断抱負
大ニ實施セラレテテヲ希フ

十二月十七日夜

秘書